

G I・第49回高松宮記念特別競走  
9月25~7日・住之江ボート

## 漂う一流レーサーの風格 頂点を衝け!!

### ②永井彪也

東京支部が誇る、次

世代のエースと言えば、次

やすく、いいイメージしかない」と水面相性の良さをアピール。

永井彪也。19年9月にプレミアムG I・ヤングダービー(三国)でG I初制覇。今年も6月にG III・イースタンヤング(戸田)を2コースまくりで優勝。今やル

登録番号が下の方ですが、強いチャレンジヤ精神を持ついいレースをしたい。1人のレーサーとして背中で示していくたいでの「ね」と一流レーサーの風格も漂ってきた。住之江では、19年12月のグランプリシリーズでSG初優出(2着)し、20年5月のオールスターでも予選を突破した。「調整が合わせ

次郎も参戦する。「調整の方向性が重なることはないけど心強ままで登り詰めた。「そう言つてもらえると光榮です。SGやG Iでは登録番号が下の方では、自分が、強いチャレンジヤ精神を持ついいレースをしたい。1人のレーサーとして背中で示していくたいでの「ね」と一流レーサーの風格も漂ってきた。住之江では、19年12月のグランプリシリーズでSG初優出(2着)し、20年5月のオールスターでも予選を突破した。「調整が合わせ

いときと悪いときがはつきりしているところがあるのでも、そこに気を付けつつ、楽しみながら自分のレースをしていくた「い」と攻撃スタイルは崩さない。ボート界屈指のイケメンレーサーが、G I制覇へハンターの目を鋭く光らせる。

(保田叔久)



得意の水面で躍動を誓う永井彪也